

硬膜外無痛分娩に関する説明書

患者番号 :

患者氏名 : 様
年 月 日

説明医師 : _____

1) 無痛分娩の目的

分娩時に麻酔を使ってお産の痛みを和らげることにより、産婦さんはリラックスして過ごしやすくなります。また産後の体力回復が早かったという感想がしばしば聞かれます。

2) 無痛分娩に適した方

通常は、妊婦さんの希望により行います。

妊娠高血圧症候群、心臓の病気などの医学的な理由で、
無痛分娩が望ましい場合もあります。

3) 当院における無痛分娩について

①硬膜外麻酔について

当院では、硬膜外麻酔を麻酔科医師が行います。硬膜外麻酔は分娩時の鎮痛法として、鎮痛効果が高く、お母さんや赤ちゃんへの悪い影響が少ないのが特徴です。麻酔が効きすぎると分娩は進行しないので、ある程度痛みを和らげることが目標です。

保険医療機関名称
住所
電話番号

社会医療法人財団大和会 武蔵村山病院
東京都武蔵村山市榎一丁目1番地の5
042 (566) 3111 (代)

硬膜外無痛分娩に関する説明書

②無痛分娩の時期

妊娠37週以降の妊婦健診で、子宮口がある程度開いていると判断されてから入院日を決めます。入院後、子宮口が十分開いていない場合には子宮口の開大を行います。分娩がある程度進行し、強い痛みを伴うようになってから、硬膜外に留置した管から麻酔薬を使用し、痛みの緩和を図ります。1日で分娩に至らない場合は、数日間の子宮収縮薬が必要になることがあります。

4) 有効性、成功率と危険性（合併症、副作用等）

①有効性と成功率

無痛分娩を行うとほとんどの方は痛みが和らぎますが、麻酔効果には個人差があります。

②危険性（合併症、副作用等）

よく見られるもの

- ・子宮収縮の痛みが和らげられると同時に、足の感覚も鈍くなったり、動かしにくくなったりします。
- ・無痛分娩中は尿意や排尿の神経も鈍くなり、自己排尿しにくくなりますので、管を通して尿を出す処置をします。

硬膜外無痛分娩に関する説明書

- ・無痛分娩で背中への麻酔を始めたときに、皮膚にかゆみを感じる場合があります。
- ・軽い低血圧が起こることがあります。
低血圧になったときには体の向きを変えたり、血圧を上げる薬剤を投与したり、点滴を増やしたりします。
- ・分娩中に 38℃以上の発熱をきたすことがあります。
- ・無痛分娩後に麻酔効果が切れてくると、会陰切開部の痛みを強く感じる場合があります。

まれに見られるもの

- ・硬膜外麻酔の管が脊髄くも膜下腔に入ってしまうことがあります、この時には麻酔の効果が強く出て、足が動かなくなったり、血圧が下がりやすくなります。重症の場合（高位脊髄くも膜下麻酔）には、呼吸がしにくくなったり、意識がぼんやりしたりすることもあります。
- ・薬剤の血中濃度が高くなりすぎることがあります（局所麻酔薬中毒）。
耳鳴り、口のしびれなどの症状がでます。重症のときには意識がぼんやりしたり、不整脈が出る場合があります。
- ・針や管が硬膜を傷つけ、頭痛を起こすことがあります。通常1週間程度で自然に改善します。ひどい頭痛の場合は積極的に治療をします。
- ・産後、足やお尻の感覚が鈍いと感じ、足が動かしにくくなる場合があります。数日～1ヵ月程度で軽快することが一般的です。
- ・非常にまれですが、後遺症が残る合併症として、硬膜外麻酔の管を入れた部分の血腫や感染があります。

硬膜外無痛分娩に関する説明書

分娩や赤ちゃんへの影響

- ・無痛分娩は、分娩時間が長くなることや、吸引分娩や鉗子分娩が増えたりすることが知られています。
- ・無痛分娩を開始してすぐに、赤ちゃんの心拍数が一時的に減少する場合があります。

5) 同意の撤回

ご自身の希望により、同意した後（無痛分娩中であっても）、いつでも同意を撤回することができます。

同意を撤回しても不利益を受けることは一切ありません。

6) 費用

無痛分娩では通常の分娩に加えて10万円の費用（自費）がかかります。
硬膜外カテーテルを挿入した時点で費用が発生します。

7) その他

- ・計画分娩（あらかじめ入院日を決め、陣痛促進剤を使って陣痛を誘発すること）が可能な方を対象としています。
入院予定日より前に、陣痛や破水で入院した場合は、原則として無痛分娩が行うことができません。
- ・予約枠には制限があるので、ご希望の方全員に対応できない場合があります。
- ・分娩中には様々な理由によって、無痛分娩を中止して帝王切開となることもあります。
- ・硬膜外麻酔鎮痛を受けられない方がいらっしゃいます。
体重増加（BMI 30以上）、血液が固まりにくい状態の方、
背中や腰の病気がある方などです。詳しくは医師にご相談ください。

硬膜外無痛分娩に関する同意書

社会医療法人財団大和会 武蔵村山病院

病院長 宛

● 診断名・病名・病状 硬膜外無痛分娩

● 「無痛分娩」について

目的、内容、有効性

主な副作用、合併症とその発生率

副作用、合併症発生時の対応

治療の同意撤回

上記について、別紙説明書にもとづき説明を受け、納得しました。
よって、その実施に同意します。

なお、実施中に緊急の処置を行う必要性が生じた場合には適切な処置を
受けることについても同意します。

年 月 日

患者氏名： 本人署名 _____

ご家族

または代理人： _____ (患者との続柄 _____)

※患者様が未成年者の場合「ご家族または代理人」の欄に署名と続柄の記載をお願いします。

※患者様ご本人が直筆署名ができない場合、

「ご家族または代理人」の欄に代筆者の直筆署名と患者様との関係の記載をお願いします。

また、患者様ご本人が直筆署名ができない理由にチェックをお願いします。

意思表示が困難、意識障害などで判断ができない状態のため

書字が困難であるため

その他 (_____)

説明日 : 年 月 日

説明医師 : _____ (印)

立会者 : _____

保険医療機関名称
住所
電話番号

社会医療法人財団大和会 武蔵村山病院
東京都武蔵村山市榎一丁目1番地の5
042 (566) 3111 (代)